



HOPPE

ほーぷ

2014.11

太田記念病院だより

TEL.0276-55-2200(代) FAX.0276-55-2205
〒373-8585 群馬県太田市大島町455-1

リレー・フォー・ライフ・ ジャパン2014ぐんま



リレー・フォー・ライフ・
ジャパン2014ぐんま ...6

特集 感染症について

CONTENTS

- 副院長挨拶..... 2
- 登録医紹介..... 3
- 診療科紹介 Vol.18..... 3
- 画像診断部より..... 6
- 栄養課だより..... 7
- 新任医師の紹介..... 8



■副院長挨拶

3カ年中期経営計画 「クオリティアップ」



太田記念病院 副院長
循環器内科 小林 延行
こばやし のぶ ゆき

私たちの掲げた3カ年中期経営計画「クオリティアップ」の取組みは昨年開始され、課題として①医療の質の向上、②地域医療連携体制の構築と推進、③やりがいのある職場環境の構築を挙げて行っています。今回は私の立場から①および②についてお話ししたいと思います。

1. 医療の質の向上について

それぞれの医師が医療人としてのレベルアップに力を注いでおりますが、当院ではチーム医療を重視し、医師のみならず看護師、薬剤師、臨床検査技師、放射線技師、栄養士、臨床工学技士、医療事務者等のいわゆるメディカルスタッフが活躍し、医師のみでは成しえない質の高い医療を提供するよう努力しております。3カ年中期経営計画に足並みをそろえるように、多くのチームが立ち上がり、医療の質の向上を意識して活動しております。

次に第3次救急体制の充実についてお話しします。当院は新病院開院に伴ってヘリコプターで重症患者さんが搬送される救命救急センターを有する病院となりました。救急科、秋枝医師を中心に救急体制を整え、まずは重症患者さんの受け入れと、迅速で適切な対処を心がけて行ってきました。その結果、救急車搬送数は一昨年、昨年度とも5500件を超え、この数は群馬県内で当院と前橋赤十字病院のみでした。

2. 地域医療連携体制の構築と推進について

当院は地域の中核病院として、多くの重症患者さんに対して適切な高度医療を提供することが求められております。当然の事ですが、当院のみでこの地域の医療を支えることはできません。患者さんの状態に応じて開業医の先生と連携を行う病診連携、病院間で連携を行う病病連携が地域医療を支える上で大切であると考えています。昨年、当院の医療連携が認められ地域医療支援病院に指定されましたが、これからも病診、病病連携を推進して行く必要があります。地域医療はみなさんのご理解がなければ成り立たないと考えております。是非、ご協力をお願い致します。

以上、3カ年中期経営計画「クオリティアップ」は今回お話しできなかった課題、達成目標についても、おおむね計画通りに進行していると認識しております。今後残りの1年半で計画された目標を達成し、みなさんにより良い医療が提供できるように、職員一丸となって努力してゆく所存です。



かかりつけ医で登録医 紹介コーナー file.10

当院では、地域のかかりつけ医・登録医と連携しそれぞれ役割に応じた質の高い医療を目指しています。ここでは日頃お世話になっている先生を紹介していきます。



もとはしクリニック

院長 もとはし かずお
本橋 和夫



診療科：小児科、内科
住所：太田市別所町98-3
電話：0276-31-5071
診療時間：午前 9：00～12：30
午後15：00～18：00

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	×	×

東京都杉並区出身の本橋院長。群馬大学への進学をきっかけに、群馬県に住むようになり、1997年に現在のもとはしクリニックを開業しました。今回の取材ではたくさん質問をさせて頂きましたが、終始笑顔で穏やかに、まっすぐと質問に答えてくださいました。

●診療の際に心がけていることは何ですか？

今起こっていることを正確に、素早く伝えることを意識しています。その為にも情報収集に努めています。

近年、病気や病気を取り巻く環境が変化してきています。太田市では外国人居住者が多く、外国特有の感染症も見られようになってきています。今まで通り、日本における感染症の知識だけでなく、外国における感染症などの病気のことも勉強しています。また温暖化の影響により、過去に日本に生息しなかった毒を持つ虫などが生息するようになっていきます。そこから新たな病気も生まれています。知っているのと知らないのでは大きな違いが生まれます。幅広い知識を身につけ、患者様と接していくことを目標とします。

●HOPEを見ている方々へメッセージをお願いします。

「母親が子どもに与える影響力は強いです。それを是非認識して頂きたいと思います。是非お子さまに家の中で安心できる環境を作ってあげてください。」



Vol.18

診療科紹介

歯科口腔外科

口腔外科では口腔顎顔面領域に起因する腫瘍(できもの)、外傷(怪我や骨折)、菌性感染症(細菌感染による化膿性炎)、顎変形症(受け口や発育異常)などの疾患に対し外科的治療を行っています。また顎関節疾患や口腔粘膜疾患など、口腔顎顔面周囲に症状をあらわす疾患も外科的および内科的な広範囲に渡る疾患を診断・治療しています。

局所麻酔下の小手術は、短期入院による処置も行っており、患者様の負担軽減に努めています。入院加療の必要な顔面骨骨折や重症菌性感染症および腫瘍性疾患は、早期に退院できるように心がけています。

東毛地区の地域医療支援病院として近隣歯科医師会および医師会と協力し、地域連携に基づいた口腔外科領域に特化した診療を行っています。そのため、義歯(入れ歯)や歯周炎(歯槽膿漏)、齲蝕(ムシ歯)などの一般歯科治療は地域の先生にお願いしており、かかりつけ医での治療をお願いしております。ご紹介のない患者様も診察させていただいておりますが、医療効率・病診連携の観点からもかかりつけ医療機関にご相談の上、受診していただくことをお勧めいたします。



たかはし みほ
高橋 美穂

日本口腔外科学会認定医

いさわ かずみ
伊澤 和三

日本口腔外科学会専門医
日本顎関節学会専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

「感染症を知る」



現在、世界中で様々な感染症が確認されています。最近では、西アフリカの『エボラ出血熱』、サウジアラビアの『マーズ』、日本では『デング熱』が流行し、しばしば新聞やテレビニュースで取り上げられました。

これからの時期インフルエンザやノロウイルスが流行することが予想されます。今回の特集においては、感染症が一体どんなものであるのかを知り、流行の可能性のあるインフルエンザやノロウイルスの症状や予防方法を紹介していきたいと思います。

■感染症とは？

感染症とは、環境中〔大気、水、土壌、動物(人も含む)など〕に存在する病原微生物が、人の身体のある部分に侵入し、増殖することで引き起こす疾患のことを言います。私たちの身の回りには、常に見えない多くの微生物(細菌、ウイルス、真菌(カビ、酵母等)が存在しています。感染しても、症状が現れる場合(顕性感染)と、はっきりとした症状が現れない場合(不顕性感染)があります。不顕性感染者は、知らない間に保菌者(キャリア)となって病原体を排泄し、感染源となって感染を拡げる可能性が高いので、しばしば問題となります。

■感染方法ってどんなものがある？

日常生活において、注意すべき主な感染経路としては、接触(経口)感染、飛沫感染、空気感染(飛沫核感染)の3つが挙げられます。

①接触感染

皮膚や粘膜の直接的な接触や、ドアノブ・便座・スイッチ等の表面を介しての接触を元に感染すること。病原体に汚染されたものが口から体内に侵入し感染するものや、性行為による感染症で、血液や体液、粘膜を通して感染する接触感染になります。代表的な疾患は、**ノロウイルス**です。



②飛沫感染

咳、くしゃみや会話によって飛んだつばやしぶき(飛沫)に含まれる病原体を吸入することで引き起こされる感染です。飛沫は直径0.005mm以上の大きさで、届く範囲は感染源から1~2m程度といえます。その為感染源から距離を取るかマスクの着用が有効な対策といえます。

代表的な疾患は、**インフルエンザ**です。

③空気感染

飛沫に含まれる水分が蒸発した直径0.005mm以下の粒子空間が空気中に浮遊して広範囲に広がり、埃と共に浮遊し、これらを吸入することで伝播することを空気感染といえます。結核が、代表的な疾患です。

出典：大幸薬品ホームページ <https://www.seirogan.co.jp/>



■インフルエンザって？ノロウイルスって？

インフルエンザ

インフルエンザは、毎年12月から3月に流行します。普段健康な人でもかかる疾患です。インフルエンザウイルスを病原とする気道感染症ですが、一般の風邪とは分けて考える必要があります。それは慢性的な疾患を持つ方や、免疫力が低下している方が、インフルエンザにかかると、重症化しやすく入院のリスクが高くなるからです。インフルエンザの潜伏期間は、1～4日(平均2日)とされています。流行期には、下記の表に記してあるような急な発熱、筋肉痛のような身体の痛み、だるさ、咳などが出たら、近医、かかりつけ医などでインフルエンザかどうか診てもらいましょう。

■どんな症状？

	インフルエンザ	ノロウイルス
症 状	38度以上の発熱 全身症状(頭痛、関節痛、筋肉痛など) 局所症状(のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳など) 急激に発症	発熱してもあまり高熱にはならない 吐き気・嘔吐 腹痛・下痢 突発的に発症する
流行の時期	1～2月がピーク ※4、5月まで散発的に続くことも	12月がピーク ※1月～3月頃また流行する
感染経路	飛沫感染・接触感染・空気感染	接触感染(食品媒介含む)・飛沫感染・空気感染

出典:首相官邸ホームページ
<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/influenza.html>

出典:国立感染研究所ホームページ
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/452-norovirus-intro.html>

■予防の方法は？

インフルエンザの予防方法

①インフルエンザワクチンを接種しましょう。

ワクチンは接種したから絶対かからないというものではありませんが、ある程度の発症を抑える効果と重症化を予防することができます。

インフルエンザのワクチンは、6ヶ月以上の乳児から接種が可能です。

特にインフルエンザにかかった際、合併症を起こしやすい65歳以上の方や、年齢に関わらず、呼吸器系・循環器系などの病気を持っている方、5歳未満の乳幼児はワクチンの接種が望ましい対象となります

②日常できる予防対策を行いましょ。

・十分な栄養と休息

どの病気にも体力をつけることは大切です。きちんとした食事を摂り、十分な休息を取ることでインフルエンザに負けない身体を作りましょう。

・手洗い・うがい

うがいは、気道内についた菌やウイルスを体外へ洗い流す効果があります。

帰宅後、手洗い、うがいを行うことで、インフルエンザの予防につながります。

・マスクの着用

咳をしている時は、周囲への配慮と感染を広げないためにもマスクを着用しましょう。

インフルエンザの流行期には、自身に風邪症状がなくてもマスクをすることをお勧めします。

ノロウイルス

ノロウイルスは毎年冬期に流行する嘔吐下痢症の1つで、感染性胃腸炎と言われています。ノロウイルスは感染力が非常に強く、少量のウイルス(100個以下)でも発症し、しばしば保育園や高齢者施設など集団生活の場では、感染がひろがり集団発生を引き起こし問題となっています。特に小児、高齢者、免疫力が低下している方にとっては、インフルエンザ同様に重症化することがあります。また感染力が強だけでなく、乾燥表面で28日程度生存することが出来るとされています。そのため、一般家庭でも徹底した清掃が必要になります。

咳をすることで、唾液や菌は1～2m飛ぶと言われています。マスクがない場合は、ハンカチやティッシュで口を覆うか、腕で口を押え周りにいる人から顔をそむけましょう。

ノロウイルスの予防策

①食物の衛生管理をしましょう。

野菜や果物はよく洗うこと、牡蠣などの二枚貝は、よく火を通してください。

②手洗いをしっかり行いましょう。

調理前など、食べ物を扱う前や、トイレに行った後は、石鹸を使い爪の間まで念入りに行いましょう。

③嘔吐物の処理、トイレの清掃には次亜塩素酸ナトリウム液を使用しましょう。

ご家庭で嘔吐物の処理や、下痢をした後のトイレの掃除には、次亜塩素酸ナトリウムが含まれている掃除用具を使用してください。ノロウイルスは、アルコールに強いため、アルコールを含む除菌クロスなどでは、菌を除去出来ません。ご家庭にあるもので、ハイターは5%の次亜塩素酸ナトリウムが含まれています。原液ではなく0.1%の濃度で十分ですので、500mlのペットボトルにハイターを10mlと水をいれ、直接かけスポンジ等でこすり洗い、いらないタオルや布を使用し、便座や床の拭き掃除をしてください。その際換気を十分に行う事と、マスク、手袋をつけ、掃除後は手洗いを行ってください。

医療安全管理部 感染管理認定看護師 土屋 映里佳



CT検査(コンピュータ断層撮影)は、X線を身体に照射して通過した情報をコンピュータで計算して画像を作る方法です。検査は寝台を動かしながら撮影を行い、頸部から骨盤まででも約10秒程で終了します。検査時間が短く、空間分解能力に優れています。このため、広い範囲の検査や急性期の出血などは、CT検査が適しています。ただし、CT検査では、わずかですが放射線被ばくがあります。また、病変部と正常組織の濃度の差(コントラスト)はMRI検査には劣ります。

MRI検査(磁気共鳴画像)は、大きな磁石による強

い磁場と電波を利用して体内の水素原子を検査する方法です。つまり、放射線被ばくはありません。そして病変部のコントラストは非常に良好です。しかし、検査の範囲が狭い、検査に時間がかかる(約10分~40分)、空気の多い部分は、わかりにくく、また体内に金属がある場合(通常のペースメーカーや、特殊な金属製品)では検査が出来ない事があります。さらに、狭い場所に入るため閉所恐怖症の患者様には不向きです。

このように、CT検査・MRI検査にはそれぞれ長所・短所がありますが、患者様の疾患や状態に合わせて、治療のために必要な情報が得られるように検査を行っております。



CT装置



CT画像



MRI装置



MRI画像

イベント紹介

敬老の日イベント

9月12日(金)に敬老の日イベントを実施しました。今年の敬老の日イベントは3部構成になっており、

- 1部：当院関連施設の太田高等看護学院2年生による合唱『いのちの名前』
- 2部：リハビリテーション科による健康講座『ロコモティブシンドロームって何?』
- 3部：立川談之助氏(前橋市出身)による落語

でした。

平日にも関わらず、多くの方にお越し頂きました。専門学校生の合唱を聞き感動し、リハビリテーション科の講座にて知識を得て、立川談之助の落語で大きな笑いが生まれる、そんなイベントでした。



リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014ぐんまに参加しました!

平成26年10月11日・12日に群馬県総合スポーツセンターにて行われた、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014ぐんま」に当院も参加しました。リレー・フォー・ライフとは、がん患者や家族、その支援者らで会場を24時間にわたって歩き、がん征圧への願いを新たに絆を深めあうチャリティイベントです。当院もその趣旨に賛同し、92名の職員が参加し24時間無事に歩ききりました。今後もこのような活動を継続していきたいと思っております。





栄養課だより



管理栄養士 石山 友美



元気な腸で免疫カアップ ～健康長寿の秘訣は腸にある?!～

私たちの身体は、口から胃・腸へと続くトンネルのような構造になっています。そのため、腸には食べ物だけではなく、細菌やウイルスなどの病原体や有害物質が次々に送り込まれてきます。そこで活躍するのが免疫細胞です。免疫細胞全体の約6割が腸内に存在し、侵入してきた敵と戦い、健康を守っています。腸内をいきいきと健康に保つことは、免疫力を高める重要なポイントです。



Point 1

身体に良い菌を豊富に含む食品を摂りましょう

腸内には善玉菌、悪玉菌が存在しています。善玉菌が多いと免疫系の働きが活発になり、悪玉菌が多いと便秘や下痢、発がん物質の発生を招きます。身体に良い菌を摂ることで、腸内で善玉菌を増やすことができます。

身体に良い菌を含む食材

ヨーグルト、チーズ(動物性乳酸菌)
ぬか漬け、キムチ、味噌(植物性乳酸菌、塩分も多いので注意)
納豆(納豆菌)、塩麹・甘麹(麹菌)、きのこ類(菌類)



Point 2

善玉菌の大好物・オリゴ糖も摂りましょう

オリゴ糖は消化されないまま大腸に届き、善玉菌のえさになります。バナナ、大豆、はちみつ、ごぼう、玉ねぎなどに多く含まれます。

おすすめの摂り方

(乳酸菌)ヨーグルト+(オリゴ糖)バナナ+はちみつ
※乳酸菌の寿命は短いので、一度にたくさん食べるより毎日続けることが大切。
※食後すぐ食べる方が乳酸菌が生きのまま腸に届きやすい。



Point 3

食物繊維をしっかり摂りましょう

水溶性食物繊維…腸で善玉菌を増やしたり、老廃物や発がん物質を吸着して体外に排出する働き。果物、海藻、こんにゃく、オクラ・山芋などネバネバ野菜

不溶性食物繊維…便の量を増やして、腸のぜん動運動を促す働き。玄米など穀類、大豆など豆類、野菜(特にごぼうやキャベツなど)

おすすめの摂り方

・主食に雑穀を取り入れる。玄米茶碗1杯で白米茶碗6杯分の食物繊維が摂れる。



Point 4

水分不足は便が硬くなりお通じが悪くなります。私たちの身体からは毎日尿や汗などで2～2.5ℓの水分が失われているので、その分を食事や飲料から補給することが大切です。

ご不便をおかけして申し訳ございませんでした。

給水器につきましては、2階コンビニエンスストア前の自動販売機コーナーに設置してありますので、そちらをご利用ください。



大切にします VOICE ^{みなさまの}声

このコーナーは皆様から寄せられたご意見を、定期的にご紹介させていただき、お応えしていきたいと思っております。



薬を飲む時や、検査後の水分補給に給水器が必要だと思います。ぜひ設置してください。

新任医師のご紹介



下記の方が新しく着任いたしました。
これからも皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。



消化器内科
おおたけ ようすけ
大竹 陽介
2014年9月1日入職



産婦人科
ひぐち げん
樋口 元
2014年9月1日入職



整形外科
かねこ ようすけ
金子 陽介
2014年10月1日入職

《当院からのお願い》

当院では、携帯電話・スマートフォンの使用可能エリアを設けております。下記が院内に掲示してありますので、ご使用の際にはご確認の上、ご利用頂きますようお願い申し上げます。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

携帯電話 スマートフォン の使用について

当院では経産省・電波環境協議会のガイドラインに基づき、院内に携帯電話・スマートフォンの使用可能エリアを設けております。ご使用の際は利用可能区域をご確認のうえ、ルール・マナーをお守りください。ご理解とご協力をお願い致します。

【各エリアには下記のポスターが掲示しております】

携帯電話
スマートフォン
使用禁止エリア

携帯電話
スマートフォン
使用可能エリア

太田記念病院 病院長

使用可能エリア一覧表

区 画	場所・エリア	携帯	スマホ	のちほろ
病 棟	病室	○	○	○
	ナースルーム	○	○	○
	廊上回廊	○	○	○
検査・治療室	廊下	×	×	×
	ICU/CCU/HCU/NICU	×	×	×
	放射線エリア(CT)	×	×	×
	検査エリア(HI)	×	×	×
外 庫	手術室	×	×	×
	心臓カテーテル室	×	×	×
	カフェ/コンビニエンスストア レストラン	○	○	○
その他	カフェ棟 公衆電話周辺	○	○	○
	救急救急センター内 各診療室内	×	×	×
その他	放射線量1mSv以内	×	×	×

※ 上記以外の場所でのご使用は、協力ご遠慮ください。
 ※ 院内では、マナーモードまたはサイレントモードに設定してください。
 ※ 歩きながらの使用は大変危険ですので、お止めください。
 ※ 院内での写真・動画撮影は、他の患者様のご迷惑となりますのでご遠慮ください。

太田記念病院 病院長

平日の夜間診療はこちらへ

太田市平日夜間急病診療所

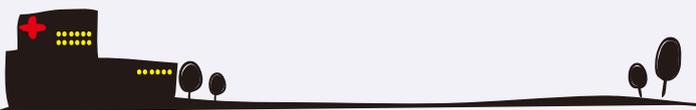
電 話：0276-60-3099

住 所：太田市飯田町818 太田市保健センター1階

診 療 日：月・火・水・木・金・土

※日・祝日・年末年始は休診となります

受付時間：午後6時45分～午後9時45分



院内ボランティア募集のご案内

当院では患者様サービス向上のため、院内ボランティアを募集しております。業務内容は受付・精算機周辺での患者様のご案内などが中心となっております。

活動時間：病院休診日を除く平日・土曜日

(8:30～12:00までの間で2時間程度)

※活動日・活動日数等ご希望に応じて調整可能です

年 齢：18歳～70歳くらいまでの方(高校生不可)

連絡先：太田記念病院 総務課



富士重工業健康保険組合
太田記念病院

〒373-8585 群馬県太田市大島町455-1
TEL.0276-55-2200(代)
FAX.0276-55-2205

ほーぷ No.37

ホームページアドレス
<http://www.ota-hosp.or.jp>



フェイスブックアドレス
<http://www.facebook.com/otahosp>

